

第73回 つくば歩の会  
つくば市北条と平沢官衙遺跡

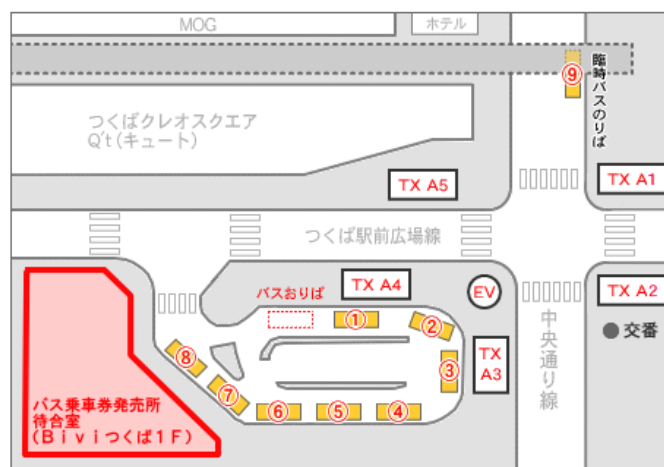
茨城県つくば市で観光地として有名で人気なのが筑波山。その筑波山の麓に北条という地域があります。ここは昔ながらのどこか懐かしい商店街などの街並みが魅力の地域です。平沢官衙遺跡は、今から千年以上前の奈良・平安時代におかれた郡役所の跡とされる遺跡です。今回、歴史と自然の町、北条散策と平沢官衙遺跡を見学します。

日時：2022年11月19日（土） 集合時間 **12時15分**

コロナ禍のため、昼食をすませて、ご集合ください。

集合場所：**つくばセンターバスターミナル3番乗り場**

つくばエクスプレス「つくば駅」下車。A3出口からエスカレーターで地上に出ると、バスターミナルが広がっています。その3番です。



担当幹事：林 憲司、西澤 幸夫

参加費：1,000円（保険代、写真代等）

申し込み締め切り日：11月12日（土）実施日の一週間前とします。

参加申し込み先

鈴木 紘一 宛

PC メールアドレス：suzumusubi3@jcom.home.ne.jp

自宅：0297-65-8420（留守電あり）

携帯：080-5698-2803（cメールでもOKです）

スケジュール

つくばセンター(12:25)→筑波交流センター(13:03)→つくばりんりんロード→裏堀用水路→大塚屋住宅→旧田村呉服店→つくば道道標→市神様の石祠→宮本家住宅店蔵→矢中の杜→カフェポステン→八坂神社→市神様の石祠→平沢官衙遺跡(15:58)→つくばセンター(17:00)

つくば市の方は、つくバス料金（300 円）が、高齢者運賃割引証（つくば市役所、各窓口センターで発行）提示で、半額になります。

自家用車で、筑波交流センターへ行かれる方は、筑波交流センターバス停に **13 時**に集合してください。参加申込み時にその旨、ご連絡ください。

帰りは、平沢官衙遺跡（16:06）→筑波交流センター（16:20）のバスで、駐車場へ戻れます。

## 交通案内

### つくばエクスプレス

秋葉原(11:13) →北千住(11:24) →流山おおたかの森(11:41) →守谷(11:50)→つくば(12:06)

### 常磐線

常磐線利用の方は、柏で東武アーバンパークラインに乗換え、流山おおたかの森へ出られます。

柏(12:24) →流山おおたかの森(12:30)

また、ひたち野うしく駅、荒川沖駅西口からつくばセンター行きバスがあります。

ひたち野うしく駅(11:35)→つくば(12:10)、荒川沖駅西口(11:30)→つくば(11:57)  
最新の時刻表でダイヤを確認してください。

## 1 つくばりんりんロード

自転車専用の道路。昭和 62 年に筑波鉄道が廃止され、土浦・岩瀬間の軌道敷き 40 キロが生まれ変わった。サイクリングに、散歩に、好適。

## 2 裏堀用水路

古くから開かれた農業用水路。桜川から取水され、沼田・大貫・杉ノ木・小沢を経て北条まで延長約 5 キロ。美田を潤し、北条米を産む。

## 3 大塚家住宅

かつて北条の町は在郷商人街として栄え、土蔵店が立ち並んでいた。大塚家は屋号を「岩崎屋」という。米穀・肥料などを扱い、繁昌した。

## 4 旧田村呉服店（北条ふれあい館）

大正初期の建築だが、二階が二棟に分かれるのはモダンな設計。黒漆喰の壁、ベンガラ塗りのベランダが美しくはえる。国登録有形文化財

## 5 つくば道道標

かつての筑波山参詣道入口。この道は「日本の道百選」に選ばれた。3 メートルをこえる道標は堂々たるもの。往時のにぎわいを思わせる。

## 6 市神様の石祠

北条の町では毎月定期的に市が開かれた。⑪の市神の石祠との間約 300 メートルが、その市場のなごりを今に伝えるものである。

## 7 宮本家住宅店蔵

宮本家は代々清兵衛を名乗り、屋号を「宮清」といった。醤油醸造業として栄え、この店蔵は関東地方でも屈指の本格的な土蔵造り。国登録有形文化財

## 8 矢中の杜（旧矢中邸）

昭和 13 年(1938 年)から矢中龍次郎により建てられた豪邸を平成 22 年より NPO 法人矢中の杜の守り人が保存活用している。マノールをはじめとした建築研究者かつ事業家であった矢中氏による和風建築に近代的な手法が反映された昭和の調度品が残る

居住棟、豪華な迎賓棟など、見どころがたくさんある。国登録有形文化財

9 カフェ ポステン（旧常陸北条郵便局）

大正時代から昭和 37 年まで郵便局。現在は当時の面影が活かされたカフェに改装され営業している。国登録有形文化財

10 八坂神社

八坂神社は北条の町の氏神。五輪塔には経筒が納められていて、天文六年（1537）の造立と判明。県内で造立年時が知られる二番目のもの。

11 市神様の石祠

⑥と対になる石祠。市場の開かれた場所の両端に、市神様はまつられた。路傍の小さなほころにも、北条の町の昔を語る歴史がある。

12 平沢官衙遺跡歴史ひろば

国指定史跡を整備して作った歴史公園。奈良・平安時代の筑波郡の役所の跡である。復元された三棟の正倉が周囲の山々にはえて美しい。